



Kagawa Cyber Security Information

香川県サイバーセキュリティ連絡ネットワーク通信Vol.53

不正振替事案発生！ 「ネットバンクを利用してなくても被害に!!」

今回の手口概要

大手通信事業者が運営する電子マネー決済サービスやスマートフォン決済アプリを利用した預金引き出しが確認されています。

今回の手口は、現実空間で皆様が利用している銀行の預金口座の

「口座番号」と「暗証番号」

が悪用されているもので、

電子マネーを利用していない人もインターネットバンキングを利用していない人でも被害に遭う可能性がある

ことから、「私は電子マネーやインターネットバンキングを利用していないから大丈夫」など、「私は関係ないと思わない」で下さい。

注意すること

フィッシング被害を防ぐ～個人情報を守る～

「フィッシング」とは、銀行等の実在する企業を装って電子メールを送り、その企業のウェブサイトに見せかけて作成した偽のウェブサイトを受信者を誘導し、そこにクレジットカード番号、インターネット上で個人を識別するためのID・パスワード等を入力させて不正に入手する行為のことです。

フィッシング被害に遭わないためには、

- ◎メールに記載されたリンクに安易にアクセスしないこと
- ◎表示されたURLをよく確認すること
- ◎ウイルス対策ソフトを必ず導入し、最新のものにアップデートすること
- ◎OSやソフトウェアをこまめにアップデートすること

を実行し、SMSやメールからアクセスして銀行口座情報等の個人情報を入力しないことがとても大切です。



心構えと対応

私は関係ないと思わず、被害に遭う可能性があることを認識して、定期的に自分の口座を確認し、身に覚えのない出金があった場合にはまず銀行にその旨を連絡し、被害が発生していた場合は最寄りの警察署にご相談ください。